

第549回

I B C 番組審議会議事録

—議題—

テレビ番組

「みんなの星～雄星、プロの第一球」

平成22年3月25日（木）

(株) I B C 岩手放送

第549回IBC番組審議会

1. 開催日時 平成22年3月25日(木)午前11時
2. 開催場所 デジタルセンター3F Dホール
3. 委員の出席
- | | |
|---------|-------------|
| 委員総数 | 11名 |
| 出席委員 | 10名 |
| 出席委員の氏名 | |
| 委員長 | 田代 高章 |
| 委員 | 大村友貴美 工藤 和彦 |
| | 熊谷志衣子 小松 務 |
| | 澤口たまみ 白石 茂 |
| | 杉本 博 田辺 博 |
| | 矢佐 俊幸 |
| 欠席委員の氏名 | 宮澤 徳雄 |
- 会社側出席
- | | |
|-------|--------------|
| 阿部 正樹 | 代表取締役社長 |
| 川島 敬司 | 専務取締役 |
| 阿部 広 | 常務取締役テレビ編成局長 |
| 川上 隆 | 取締役ラジオセンター長 |
| 柴田 継家 | 報道局長 |
| 眞下 卓也 | 報道部長 |
- 事務局
- | | |
|-------|-----------|
| 菅野 秀樹 | 常務取締役 |
| 中島 勝志 | 番組審議会事務局長 |
| 小笠原 勉 | 事務局 |
4. 議 題 テレビ番組『みんなの星～雄星、プロの第一球』

5. 議事の概要

<委員の主な発言>

- キャンプ2日目の投球練習で、良い時と悪い時の投球フォームの違いを映像を二つだぶらせて表現していた。見ているほうも違いがよく分ったのではないか。

- 雄星選手の他に県内出身選手の下沖選手と伊東がいます。二人の選手のインタビューも若干あったが、もう少し長くしてこの3人を対比する何かの方法があればなお良かったかなと思った。

- キャンプで一流プロに交じって、高校時代とは違った別の苦しみを感じながら一步一步自分のレベルアップに取り組んでいる。そんな姿が伝わるいい番組だった。

- 地元から出た若者なので応援することは続けて欲しいと思うが、マスコミとしての本当の応援はどういうことか、テレビで流すことだけなのか、岩手として雄星君を応援するにはどういうやり方があるのか考えてしまいました。

- インタビューの内容が聞き取りにくい箇所があった。字幕などで対応するべきではなかったか。

- 番組自体がプロ入り後の菊地雄星君を、どちらかという淡々と追いかけている印象を持って非常に好感が持てました。「時間がかかっても形をつくるんだ」と力強く話していた雄星君の言葉を信じて、長い目で温かく見守ってやりたいという思いにさせられた番組だった。

- 結果として2軍スタートになったが、勢いだけでなく悩みながらしっかりとしたフォームをつくり、先輩のアドバイスも必要なものは受け入れ、決して焦ってはいないという、彼の好感度を増す姿を感じました。

- 野球を志している子供たちに夢を与える番組だった。これからも応援していきたい。